

歴史を紡ぐ茶の文化

～ 喫茶の渡来から現代まで～



奈良、平安、戦国、江戸…さまざまな時代で、日本人はどんな風にお茶を飲んでいたのでしょうか？時空を超えて、深遠なお茶の文化を紐解きます。日本人になくてはならないお茶が、日本の文化にどのように根付き、育っていったのか、楽しくわかりやすくお話しします。茶学の世界にお出かけください。お待ちしております！



主 催：静岡市（地域福祉共生センター「みなくる」）
 企画運営：静岡県立大学（「ふじのくに」みらい共育センター）
 共 催：静岡県立大学茶学総合研究センター

日時

2021年 6月5日（土）
 10：00～11：30

会場

静岡市地域福祉共生センター
 「みなくる」地域交流ホール
 （南部図書館2階）

対象

どなたでも

対象

50名（申込先着順）

申込

「みなくる」窓口、電話、メールで

☎ 054-201-9010

✉ mina.ccrcc@u-shizuoka-ken.ac.jp

参加
無料



講師
 静岡県立大学
 食品栄養環境科学研究所附属
 茶学総合研究センター長
 中村 順行 特任教授



※ソーシャルディスタンスに配慮して開講いたします。マスクの着用、受付での検温、手指の消毒にご協力ください。

6月5日 歴史を紡ぐ茶の文化 申込書

フリガナ お名前		年齢	才
連絡先	※日中連絡の取れる連絡先をご記入ください。		